地域と医療で咲くコミュニケーション

あまが咲だより

2018
3月
No.46

兵庫県立尼崎総合医療センター
Amagasaki General Medical Center (AGMC)

[院内専門センターのご案内]

ER総合診療センター

「感染症、その他どこに相談するか お困りのことがあれば当センターへ」

[AGMC委員会・部会めぐり] 医療情報委員会

- [AGMCニュース] AGMCサポーターへ 病院からの感謝状を贈呈
- セミナーのご案内
- スタッフのつぶやき
- ぶらり～っと病院探訪

ER総合診療センター

感染症、その他どこに相談するかお困りのことがあれば当センターへ

院内専門センターのご案内
複数の診療科・部門を一つにまとめ、診療機能を統合させた当院の《センター》をご紹介します。

ER総合診療センターの特徴

ER総合診療科、感染症科スタッフが連携し、外来・入院患者さんの診療を行うだけで無く、他診療科入院患者さんのバックアップや感染症のコンサルトに対応します。現在では感染症に関して併診する入院患者数も増え、常時50人前後を担当しています。

ER総合内科科長
感染症科科長
救命救急センター長
吉永 孝之

- 日本内科学会　総合内科専門医
- 日本消化器病学会　専門医
- 日本消化器内視鏡学会　専門医
- 日本肝臓学会　専門医
- 日本救急医学会　救急科専門医
- ICD制度協議会　認定Infection Control Doctor
- 京都大学　初期臨床・救急医学分野　臨床教授

ER総合診療科医長
感染症科医長
松尾 裕央

- 日本内科学会　総合内科専門医
- 日本プライマリケア連合学会　指導医
- 日本消化器病学会　専門医
- 日本消化器内視鏡学会　専門医
- 日本肝臓学会　専門医
- ICD制度協議会　認定Infection Control Doctor
- 日本化学療法学会　抗菌化学療法認定医
- 日本エイズ学会　認定医

後列左から：牛塲、米倉、山縣、中村、吉田、井上、矢野、生方、井場、山内
前列左から：中屋、田中、松尾、吉永、西内、山本、長永、堀谷

組織構成

ER総合診療科、感染症科

診療内容

発熱、浮腫、リンパ節腫脹、体重減少など原因がはっきりしない患者さんや感染症を中心に診療を行っています。入院患者さんは救急からの入院を主に担当していますが、他科重症患者さんの全身管理や感染症に対しての併診を行っています。当院は2類感染症指定医療機関として鳥インフルエンザ等2類感染症に対応する責務を負っているだけでなく、HIV拠点病院にも指定されており、専門医がHIV診療を積極的に行っています。近年増加している海外渡航感染症に対しても診療可能で、ワクチン接種など相談お受けします。

患者さんや地域医療機関へのメッセージ

感染症に関すること、それ以外でもお困りのことがあれば何でも病院の窓口としてご利用下さい。

AGMC 尼崎総合医療センター
Amagasaki General Medical Center

委員会・部会めぐり

ー豊かな医療を育むための協議ー

適切な運営および安全な医療提供を行うために、
多職種で運営されている院内委員会・部会です。

医療情報委員会

部長（医療情報担当）兼循環器内科部長
宮本 忠司

病院を挙げて電子カルテの安定稼働と個人情報保護に努めています

《医療情報委員会の紹介・特徴》

医療情報委員会は、院内のほぼ全診療科・部署の代表が集まり、電子カルテを始めとする病院情報システムを、効率的かつ安全に運用できるかを検討・決定している委員会です。昨今厳しくなっている個人情報保護の対象である電子カルテ情報を厳重に管理する一方で、院内・院外地域医療機関と円滑な患者情報の交換が行えるよう、電子カルテという巨大なコンピュータのハード・ソフトの維持と運用を日々話し合って、改善に努めています。

《構成メンバー》

情報管理部の職員が委員会を主催し、院長代行を始めとし、全診療科から代表医師と各病棟や外来の代表看護師ほか、薬剤・検査・放射線部門の代表、医事課や総務部など、病院運営に関わる全ての部署の代表、計90名から構成されています。

情報管理部スタッフ

活動内容・取り組み・目標・開催状況など

平成27年開院当初は、システムも不安定で、運用も未完成な部分も多く、大変ご迷惑をお掛け致しました。本委員会で毎月、様々なシステムの改善や運用の見直しを行った結果、現在は比較的安定稼働の状態（時にご迷惑をお掛け致しております）となっています。現在でも定例委員会は隔月で開催し、新たな改善について討議を重ねているほか、個人情報保護に関する研修会も年2回行い、個人情報保護に努めています。

医療情報セキュリティセミナー風景

患者さんや地域医療機関へのメッセージ

医療情報委員会は直接患者さんや地域の医療機関の方々と接する機会は限られていますが、診療や病院運営には無くてはならない縁の下の力持ちと自負しております。ご意見いただけましたら明日からの改善に取り入れさせていただきます。

医療情報委員会風景

AGMC ニュース

AGMCサポーターへ 病院からの感謝状を贈呈

平成30年2月27日(火)、1階講堂において、県立尼崎総合医療センターの医療体制の充実や患者サービスの向上に寄与された6団体の皆様に対し、その活動や功績に感謝の意を表し、藤原院長から感謝状を贈呈しました。
各団体の皆さまには、日頃より病院運営にご協力いただき心からお礼申し上げます。
今後も、地域住民の方や県民からのご期待に応えられる病院づくりに取り組んで行きたいと思っています。

尼崎武庫ライオネスクラブ

日本風景写真協会
兵庫第二支部

武庫川女子大学附属
中学校高等学校オーケストラ部

武庫川女子大学附属
中学校高等学校コーラス部

認定NPO法人
日本クリニクラウン協会

NPO法人はあとネット兵庫

セミナーのご案内

第68回 市民すこやかセミナー

多くの方のご参加を！

テーマ 『白内障について』

～このチラシ、「かすんで見えませんか？」
「二重に見えませんか？」～

【講　師】県立尼崎総合医療センター　●眼科 医師　奥田 吉隆
【日　時】平成30年4月18日(水曜日)　午後2時～3時30分
【場　所】県立尼崎総合医療センター 講堂(1階)　参加費:無料(予約不要)
★お問い合わせ：県立尼崎総合医療センター
地域医療連携センター ☎ 06-6480-7000(代表)

スタッフのつぶやき

あなたのお産をお手伝いしています！

産科病棟 助産師　小田 智子

みなさん、こんにちは。私は、産科病棟の助産師です。

妊娠すると、お腹で赤ちゃんを育てるために、体と心が変化します。私達助産師は、そんな妊婦さんをお産だけではなく、妊娠中から産褥までサポートしています。

外来では、妊婦さんのリスクに応じて医師健診・助産師健診を行っています。助産師健診では、妊婦さん一人ひとりに助産師がゆっくりと指導などの関わりを行っています。お産の時に、産婦さんから「早く出して」「早く産ませて」という声を聞きます。確かにつらいです。しかし、お産は私達が産ませるわけではなく、主体的に臨むものなのです。また陣痛は、赤ちゃんが外に出てくるためと、産まれてすぐに自分で呼吸するために大切なのです。つらい陣痛を乗り越えるために必要なのは、食べる・寝る・動くことです。オリジナリティ溢れるお産ができるよう、私たちに出産に対する思いを伝えてくださいね。

産科病棟・MFICUのスタッフは、妊婦さんが安心してお産に臨めるように、気持ちをひとつにして支援します。

ぶらり～っと病院探訪

普段のお薬を安全に服薬していただくために

入院加療を支障なく行うための欠かせない薬管理

薬剤部「持参薬管理部門」

尼崎総合医療センターの薬剤部には「持参薬管理」部門があります。

尼崎総合医療センターでは、入院患者さんが効果的で安全な薬物治療を不安なく受けられるよう、病棟毎に担当薬剤師が常駐、投薬薬剤について一人一人の患者さんにベッドサイドで適切に指導・説明しています。今回は、薬剤部の「持参薬管理部門」を訪れました。

当センターで処方される薬剤はカルテをみればすぐに分かるのですが、すべての入院患者さんが当センターから処方されたお薬だけを服用されている訳ではありません。入院前に他の医療機関で処方されたお薬を飲んでいらっしゃる方もたくさんいらっしゃいます。「持参薬管理部門」では、入院される際には、服薬されているお薬を持参してもらい一元的に確認して各病棟担当薬剤師に情報を引き継ぎ、他院薬との重複投与などを確認することで、入院後も普段お使いのお薬を安全に服薬していただいているそうです。

では、持参薬をもって入院される患者さんはどのぐらいいらっしゃるのでしょうか？なんと1日平均100名、中には30種類以上の薬を持って来られる方も。これらの患者さんに薬剤師2～3名と事務員14名が、休むまもなく対応し迅速に処理して病棟へ引き継いでいます。

たいへんな仕事ですが、入院加療を支障なく行うためには欠かせない部門なのです。

編集後記

あっという間に、もう3月ですね。陰暦の3月を“弥生”といいますが、「草木がいよいよ芽吹いていく月」という意味があるようです。現在広報チームでは、新年度に向けて、新しい記事を計画中です。みなさんにより楽しんでいただける「あまが咲だより」ができるよう、草木にまけず頑張りますので、新年度もどうぞよろしくお願いいたします！　(K.M.)

兵庫県立尼崎総合医療センター
Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)
〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町二丁目17番77号　TEL 06-6480-7000(病院代表)　FAX 06-6480-7001
URL：http://agmc.hyogo.jp/
兵庫県立尼崎総合医療センター　検索

発行　兵庫県立尼崎総合医療センター　企画協力・デザイン・印刷　兵田印刷工芸株式会社